

製品名: HLA-DRA マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81770**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC 1:100-1:500,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	28.6kDa

抗原情報

遺伝子名	HLA-DRA
別名	MLRW; HLA-DRA1
遺伝子 ID	3122.0
SwissProt ID	P01903
免疫原	大腸菌で発現したヒト HLA-DRA (AA: 26-254) の精製された組み換え断片。

背景

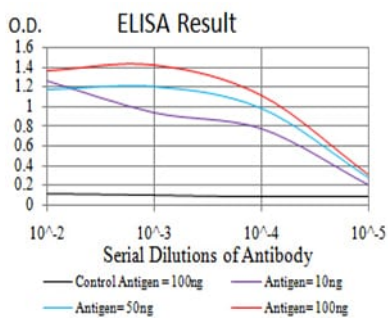
HLA-DRA は、HLA クラス II α 鎖パラログの一つです。このクラス II 分子は、膜に固定された α 鎖と β 鎖からなるヘテロ二量体です。細胞外タンパク質由来のペプチドを提示することで、免疫系において中心的な役割を果たします。クラス II 分子は、抗原提示細胞

(APC: Bリンパ球、樹状細胞、マクロファージ) で発現します。α鎖は約 33~35 kDa で、その遺伝子は 5つのエクソンから構成されています。エクソン 1 はリーダーペプチドを、エクソン 2 と 3 は 2つの細胞外ドメインを、エクソン 4 は膜貫通ドメインと細胞質末端をコードしています。DRA はペプチド結合部位に多型性がなく、DRB1、DRB3、DRB4、および DRB5 の唯一の α鎖として機能します。

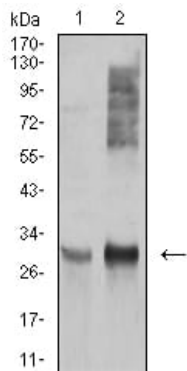
研究分野

-

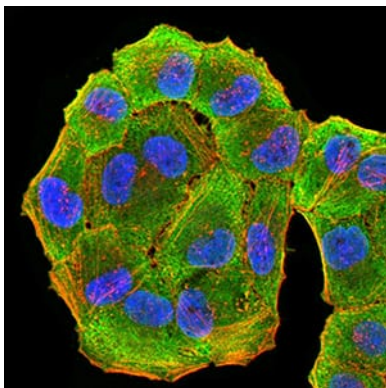
画像データ



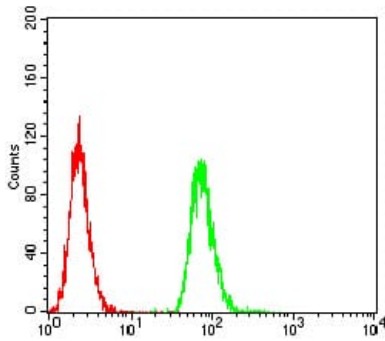
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



Ramos (1) および Raji (2) 細胞溶解物に対する HLA-DRA マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



HLA-DRA マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



HLA-DRA マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した MCF-7 細胞のフローサイトメトリー分析。